

平成２８年度
議員と語ろう会の結果報告書

- 八幡会場 平成２８年１０月２６日（水）１９：３０～
郡上市総合文化センター
- 白鳥会場 平成２８年１０月２６日（水）１９：３０～
白鳥ふれあい創造館
- 高鷺会場 平成２８年１０月２８日（金）１９：３０～
たかす町民センター
- 和良会場 平成２８年１０月２８日（金）１９：３０～
和良町民センター

平成２９年２月

郡 上 市 議 会

平成28年度 議員と語ろう会の主な意見

班 名	郡上市議会（第1班）
開催日時	平成28年10月26日（水）19：30 ～ 21：00
開催場所	郡上市総合文化センター多目的ホール
グループ会議で出された意見	
○婚活事業の推進について 個人情報のことであって、進めていくことは難しいかもしれないが、全国的に見ても魅力的なところだという評価はあるので、とにかくイベントなどいろいろな施策をやり続けていくしかない。 婚活を推進するために、未婚者の親同士が集まる機会をつくったらどうか。若い人たちが話をする場が必要である。 結婚や移住には仕事や住居なども一括して相談できる場があるといい。 ○マリアージュ郡上の運営について 平成8年から290人をまとめてきた。離婚率は非常に低い。イベントに女性が集まらない。男性がもっと積極的になるように教育が必要である。 ○災害時対応について 南海トラフ地震を想定した、燃料の確保などの準備が必要ではないか。インターネットの利用、停電の想定などは東日本大震災の記録など過去の検証や言い伝えの把握が必要。広報無線はバッテリーがなくなると、市民への情報が行き届かなくなることが考えられる。エリアメールは有効だが、機能のないものが増えているので、シェアが減って行くと考えられる。そういったことを含めた対策を進めていただきたい。 姉妹提携の志摩市を助けることも考える必要がある。 ○HUGについて HUG（避難運営ゲーム）を実施すると良い。見取り図の作成、トイレ、ペット、外国人や弱者避難への対応など何回も訓練が必要である。 ○農地の対策について 耕作者がいなくなった放農地対策を、早急に行っていただきたい。 ○公共交通について 自主運行バスは小型化して農道も走れるようにしてほしい。 安久田地区は手荷物を持って坂道を帰っていくのが大変である。手を挙げたところで乗降できると良い。	

まめバスを川合地区にも回して欲しい。

高齢者の為に、バス停を増設してもらえないか。荷物を持っていると大変である。

○市内で生産される物品の紹介について

市内で生産されている農林水産物や工業製品について、市民の認識が薄いので、いい物があることを知る機会をつくっていただきたい。

○木材の価格について

木材は安くて切ることができない。郡上市で木を使用する対策を求む。

○林道等の維持・補修について

林道・作業道の維持・補修をしていかないと活かされない。

○八幡城の耐震化について

八幡城の耐震化を望む。

○小那比の道路整備について

まだ整備されていないところの道路は、雪の重みで立木が下がって除雪車による除雪がやりにくい。

○公衆便所の整備について

川合地区には公衆トイレがないので設置してほしい。ふれあい会館あたりに公衆便所の設置を望む。

○用水整備について

伝建地区の北町用水の取水口が埋まってしまったので、対応を望む。取水口は小駄良川の上洞にあり、用水は新しくしてもらったが、土砂が埋まりやすいので改修を望む。

穀見用水に土砂が貯まる箇所があり、親水遊歩道も死んでいる。

○雨天時に八幡へ訪れた学生等への対応について

八幡を研修や遠足で訪れる学生だけでも 15,000 人ほどいるが、雨天時に弁当を食べる場所がないので整備を望む。(今は安養寺を借りている)

○防災マップの作成について

防災マップ作成に当たり、要援助者の障がい情報が、個人情報の守秘義務の問題があって、進めていくことができない。

○災害時の避難経路の安全確保について

災害時には歩けない人もいます。避難道路の安全性を再確認していただきたい。

○福祉移送サービスについて

明宝のNPO法人の活動として実施しているが、ニーズが拡大し、明宝・八幡町のみならず北部からも依頼があるので、限界である。北部でも移送サービスを進めてほしい。

地域で運転手を登録し、ガソリン代程度の有償運行で移送をお願いできるシステムを作してほしい。

地域の店舗や移動販売が少なくなってきたので、買い物に行きたい人への支援として移送をやっているが、制約もあって運営が難しい。

○高齢者の食の支援について

配食事業はルートによっては採算が取れないので、市から補助をお願いしたい。

○移動販売について

維持継続を市民から求められているが、移動車も減少し広範囲に渡り展開しなければならないので採算が取れない。移動販売について市との話し合う場がほしい。

○高齢者施設について

高齢者施設の建設は、NPO 法人でも補助金が出るようにしてほしい。待機者が多いので、グループホーム建設に補助金を要望したい。

○緊急通報システムについて

小那比地区は高齢者が多く、介護の必要な人も増えていくので、緊急通報システムをつけてほしい。

○小中学校のあり方について

少子化の対応として小中一貫校への移行。高齢者対策に学校を活用できないか。

○PTA活動について

お金もなく、役員の成り手もなく、活動に苦勞をしている。

○子育て支援エクセレントについて

事業所内保育等で、働くお母さんの環境整備に対して、市からも支援をいただきたい。

○キノコバエの駆除について

最近キノコバエが異常発生している。駆除できないか。

班 名	郡上市議会（第 2 班）
開催日時	平成 2 8 年 1 0 月 2 6 日（水） 1 9 : 3 0 ～ 2 1 : 0 0
開催場所	白鳥ふれあい創造館交流ホール
グループ会議で出された意見	
○長良川鉄道の活用について 高校生が通学に利用するため自転車を持ち込めるようにするといひ。 ○バスの運行について 他の自治体で行っている乗合タクシーなども検討して欲しい。 ○高齢者の免許返還について 免許の返納者に対して特典を与えたらどうか。八幡のまめバスはあまり利用がないようなので、そのお金を特典に回せないか。 ○夢論文について 行政は事務的に進めるのではなく、実態をしっかり見て底辺から進めて欲しい。 ○北部の観光について 郡上北部の長滝～石徹白までの観光・文化施設を活用し、郡上市北部パワースポットエリアとして作ってはどうか。 ○民泊事業について 白鳥、高鷲などで取り組んでいる民泊事業について、若者が 6 カ月ほどそこで働くことが出来るよう支援して欲しい。 ○白鳥サービスエリア構想について 白鳥西インターからの入込が難しいようだが、星野リゾート、湯快リゾートなどの力を借りてもう一度検討して欲しい。 ○イワナの産卵床について 石徹白ではキャッチ＆リリースを 13 年間続けている。峠川の短い区間ではあるが、イワナの産卵床を作っており、東京あたりからも手伝いに来ている。これを本流まで広げたい。 ○（仮称）あゆパーク施設について 環境保全を高校生と一緒に考え、研修する場・発表する場を作って欲しい。	

○郡上八幡市民公園について

お盆の最中に雑草だらけでみっともなかった。

○市内の２つの高校について

存続を真剣に考えて欲しい。

○公民館活動について

郡上北高校の生徒が積極的に地域に貢献してくれている。子どもたちにやりがいを求め、思いを反映し実現することが大事である。

班 名	郡上市議会（第１班）
開催日時	平成２８年１０月２８日（金）１９：３０ ～ ２１：００
開催場所	たかす町民センター
グループ会議で出された意見	
○交流移住について	
交流移住は、地域住民との絆を作る場が必要ではないか。自治会を理解してもらって入ってもらうことが重要。別荘に移住されてもほとんど自治会に入らないが、現実には面倒を見ている。転入する時に市役所で、ここの自治会はこういう風になっているということを周知できないか。	
○市営住宅について	
家賃は安いが消防に入るとかの条件がある。高鷲は冬の間は空きの住宅が無いので、本当にその地区に居住したい市民には配慮していただきたい。空き家の情報を発信してほしい。	
○三世代同居の推進について	
傾向としては、同一敷地内に別棟を作って住む人が多い。言うことは容易いが、進めていくことは難しいので、理想で終わらないように方法を考えていく必要がある。	
○婚活対策について	
婚活イベントはやっているが成果が少ない。もっとお金を掛けて大きいイベントをやるといい。結婚をしたい人は多いので、出会いの場を多く作って婚活を推進してほしい。	

○消防団員について

ひるがの地区の定数が 25 人から 30 人に増員されたが、団員確保に無理が生じており、出動できる者が本当に少ない。動けるOBの活用も考えてほしい。20 年以上勤続することは負担が大きいので検討していただきたい。

○公共施設のトイレについて

公共のトイレに授乳やおむつ交換のできる場所が少ない。

○災害時の備蓄品について

高鷺は振興事務所においているが、耐震補強をしていないので、取り出すことができないのではないかと。橋が落ちたら地域が分断されてしまうので、地域に分散して配置を願う。

避難命令系統などを市民に周知されたい。

避難準備情報が発せられたが、全然認知されていない。施設の人が対応を分かっていた。防災組織の人もそういうことが分かっていたら、対応出来た。災害に個人情報などと言っていない。

○年配者の運転について

年配者が車を運転されなくなったらどうやって移動するのかと思っている。車を持つことはお金の掛かることであり、それを運行することも大変なことだと思っている。

○施設について

葬儀がセレモニーホールで開催されるので、高鷺の葬儀場が使われなくなった。葬儀場建設の見直しを主張したが認められなかった。施設はよく検討してから作られたい。

○観光の PR について

イベントなどのPRに女性の起用と、市外に出ている市民の活用を考えられたい。

○遊休農地の利活用について

米は作っているが、近所の方にも作ってもらっている。作ってもらえなくなったらどうなるのかと思う。米以外に何か作れるものがあるといい。

○小水力発電事業支援について

向鷺見地区で水力発電を研究している。水路の補修も合わせて出来たらいい。事業費がすぐに出る体制があるといい。

○自然エネルギーの推進について

川の規制は多いと聞いている。コストの面はどうなのかといったことを思っている。

○農業振興について

大根が儲かった時は、息子が帰ってきた。そういうものをやっていかないといけない。

○鳥獣害対策について

日本カモシカの捕獲数を増やしてほしい。

地域によってはまだまだ被害が絶えない。更なる強化を願う。

有害鳥獣の捕獲は、あとの処理がたいへんである。

○高鷺の観光産業について

スキー、昆虫など高鷺の魅力を分析し、見直す必要があるのではないか。ロケーションのいいところがある。魅力があるから別荘にも来る。

○三世代交流について

シニア倶楽部でゲートボールでの交流を計画するが、三世代はなかなか集まらない。二世代がやっとなのである。

○弱者への避難支援について

高鷺地区の社会福祉協議会では、災害時に避難支援の必要な人のマップを作っているが、作業が重複したりするので、市の健康福祉部と連携をしていけるように、議会からも指導願いたい。

○障がい者就労について

障がいのある人の就職が決まりそうだったが、バス停まで行くこともできず、通う手段がないため、駄目になってしまった。

○介護の在り方について

要支援認定者への対応は、市がこれまでと変わらない対応をしてもらえとのことだが、今度法改正があった時は、要支援が無くなるのでないか。

○通学補助について

ひるがのから郡上高校へは通えない。高校・大学への進学に対する居住・通学費の負担が大きいことから、市内だけでなく市外の学校へ進学した場合も同じように補助していただきたい。

班 名	郡上市議会（第２班）
開催日時	平成２８年１０月２８日（金）１９：３０ ～ ２１：００
開催場所	和良町民センター
グループ会議で出された意見	
○結婚相談について かしこまった相談所よりも、地域の床屋や八百屋などで気軽に相談できた方が良いと思う。 ○災害対応意識の向上について 想定外の災害が発生する事が多い、住民意識が向上することを進めてほしい。 ○防災マップについて 何年か前に防災マップを作って危険個所を印してもらったが、その後危険個所をどのように整備されているのか。一番はまず逃げろということだったが、ある程度は整備を進めていただきたい。 ○防災について 防災関係の補助事業があるが、見積書の提出などの手続きが面倒である。金額の少ないものは領収書で対応できないか。 ○消防施設の整備について 和良は消防団詰所がないので造ってほしい。今は集会所を利用している。安郷野はポンプ倉庫を移設してもらって、可搬ポンプを無理やり入れているが、道具も入れたいので増設を依頼している状況である。 ○集会所整備について 安郷野地区の集会所前の拡幅工事を要望している。今年度は測量が済んだので、来年度は用地買収になると思う。外溝工の助成もほしい。 ○漁業協同組合について 和良庁舎を間借りしているが、新庁舎になったら家賃が高くなった。減免してほしい。 ○デマンドバスについて 自己負担が発生しても良いので、自宅前まで迎えに来てくれるバスがあると良い。バス停まで行くことが難儀な人もいる。 ○携帯電話のアンテナ設置について 白谷夕谷林道を利用して、美並の梅原地区を経由して美並インターを利用する人が多いが、携帯電話が通じにくいのでアンテナの設置をお願いしたい。	

洲河には1軒携帯電話の入らないところがある。

○空き家対策について

管理されていない空き家が増えている。台風の時など隣接家屋等に被害の可能性がある。

医師住宅・教員住宅・市営住宅の空き部屋を、安く貸し出せるようにして、有効活用できるようにしたらどうか。

○日々雇用職員について

日々雇用の募集を非常によく耳にする。職員の再雇用も多い。これでは職員を増やすことができない。財政の関係もあるかもしれないが、雇用の場を増やしてほしい。

○道路沿線の除草、立木伐採事業の申請について

国道になって道路沿いの草刈り等の回数が減っている。手入れがされていないと、雨天時や冬は道路に水が溜まって凍結し、交通に支障をきたす。

堀越峠の道路沿いの木について、道路にはみ出しているものを切してほしい。

○河川の支障木等伐採事業について

道路沿いの立木伐採のように事業化してほしい。

○高齢化による農地の維持管理について

現在4期目の中山間地域直接支払制度だが、申請を断るところが多く、前回に比べ郡上市で100町歩ぐらい少ないらしい。高齢化によりできないとのことである。せっかく補助してもらえるのに農地の維持ができなくなり、災害にも対応できなくなる。何とか対応を考えてほしい。

○新たなパイプライン事業について

鬼谷は水がないので、水路を直すよりも安くできるのではないかとあって、川からポンプで汲み上げてパイプラインで流そうと思ったが、水資源の問題で川から汲み上げることはできないということだった。

○小水力発電事業について

水量のある水路もあるので、地域の活性化のために小水力発電ができるよう検討してほしい。

○特産品の開発について

獣害のないエゴマの栽培をしたらどうか。肥料も農薬もいらない作物である。中山間地直接支払事業に、平成29年度から薬用作物というものがあるようなので作るといい。

○道路整備について

安郷野地区は道幅が狭いので、拡幅してほしい。

○濃飛横断道路等整備について

金山トンネル完成後観光バス等の交通量が大変増えており、危険なカーブ等も多いので道路整備を進めてほしい。

国道 256 号に池田屋前と宮地など 3 つの大きなカーブがあるが、和良ドームへ抜けるトンネルを 1 本掘ればいいので検討してほしい。

国道 256 号の歩道の整備を 20 年来要望してきて、やっと測量をしてもらえた。水はないがサンショウウオがいることになっている川があるので、工事が難しいようだが、早く整備をしてほしい。

和良－八幡間の整備を早く行ってほしい。

○信号機の設置について

八幡町稲成の大規模林道と国道 156 号との交差点にも信号を付けてほしい。

○農地等利用について

ソーラー設備（フェンス）が道路等との境界ぎりぎりに設置されている。狭い道路では交通に支障が出る場合がある。条例等により制限してほしい。

○林道整備について

白谷夕谷林道は利用者が多いが除雪はできないか。

○部活動等について

少人数になってきたのでやりたい部活がない。中学校の部活動とクラブ活動の線引きが曖昧になっている。運動の嫌いな子もいる。部活に入る、入らないを含めて自由に選択できるようにしてほしい。

○高校生の交通費助成について

和良地区から郡上高校に通うのに交通費の補助を出してほしい。

○義務教育学校の導入検討について

西和良地区と和良地区は、保育園は 1 つでも小学校は分かれ、中学校でまた 1 つになる。義務教育学校の設置ができるようになった。小学校から中学校までを一緒にの学校とするが、一つの学校でなくてもいいことになっている。西和良小学校も新しいので、小中学校の 9 年間を、今ある 3 つの学校を上手に活用してできるよう考えていただきたい。

質問に対する回答

	市民からの質問事項	議員の応答・議会の対応
1	○交流移住について 14組18人の家族構成とどこの地域に 来たのか知りたい。	移住された14組は、八幡町4組、大和町2組、白鳥町1組、高鷲町1組、明宝2組、美並町1組、和良町4組となっています。
2	○交流移住について 相談件数は多いが実際に移住された方は 14組であるとのことだが、止められた方の 理由は何だったのか。	単に引っ越してくるということではなく、 地域とのつながりを持つことを進めており、 その過程で郡上での暮らしがイメージでき ず、移住されなかったり、移住相談されてか ら実際に移住されるまでの期間が長くなる方 がいます。
3	○遊休農地利活用について 資料に「大麻をはじめ、マコモ等の有用作 物の作付」とあるが、どういう意味か。有 害ではないのか、これでいいのか。	有害ではなく有用作物です。郡上でも昔は 麻を栽培しておりました。知事の許可をもら い麻の栽培をしたいという人が市内にみえる のでバックアップしたい。
4	○大麻研究会について 「おおあさ」とルビを振ったほうがいい。 現在のマスコミの情報などで、大麻につい ての事件等が報じられており、今後県が栽 培許可を出すのは難しい。コウゾなど他の ものに転換してはどうか。	コウゾも紙の原料として貴重ですが、麻を 作りたいと地域ぐるみで要望があったので、 何とかできないかと思っています。麻やマコ モに限らず特産物として出来るものがあつた ら、やれるようにしていきたいと思っていま す。
5	○大麻栽培について 鳥取で大麻問題になったのは、医療用であり 我々が栽培しようとしているのは産業用であ る。今後とも応援をお願いしたい。	大麻については、非常に利用が幅広く、無 駄のない有用な作物であることを知ってい ただきたい。郡上でも昔のように作れないかと、 議員有志で研究会を立ち上げて活動をしてお ります。
6	○地区要望について 地区から市へ要望書を出すのが優先順位が 低いとやってももらえないとのことだが、その 結果の報告が無い。自治会長には報告が来て いるのかもしれないが。	地区要望に対する対応は、地区長や自治会 長に説明をしております。

7	○地区要望について 毎年度当初に行政に要望を出すのが、議会にも伝わっているのか。	自治会から市に出された要望は、議会に報告されることはありません。
8	○市内高校定員数について どれくらい市外の高校に通っているのか。市内の高校生が全員市内の高校に通ったら、定員は満たされるのか。	高校の定員数は、郡上高校が普通科 120 人、食品流通科 40 人、森林科学科 40 人、総合学科 40 人、郡上北高校が普通科 80 人、普通科ビジネスコース 40 人となっており、合計で 360 人の受入れが可能となっております。平成 28 年度の郡上市内の中学 3 年生は 419 人となっております。
9	○政務活動費について 9 月までの半年分の状況を中間報告として広報に掲載してほしい。 政務活動費は問題が報じられている。適正な使用を望む。	ご意見は承りました。 議員の自覚を持って適正に運用します。
10	○政務活動費について 必要ならもっと上げてもいいが、報酬を上げた方が使いやすいのではないかと。	政務活動費にする前は 5 万円以内で研修費を交付していました。幅広く活動ができるように政務活動費に切替えました。議員の活動に応じてその一部を支給する政務活動費とすることにしました。
11	○議員の活動について 高鷲で行われた消防操法大会に議員は全員出席して応援・激励してほしかった。(欠席者がいた)	ご意見は承りました。

10 月に 4 会場にて、あなたの夢とアイデアを新年度予算に！をテーマに、議員と語り合う会と題して、議会報告会を開催しました。

少人数のグループに分かれて話をお聞きする中で、多くの意見や要望、提言をいただきました。これらの意見はそれぞれの所管する常任委員会に振り分けて協議をしております。今後の施策に取り入れられるように市長への提言も行いました。また、簡易な質問につきましては、回答を付しております。なお、発言内容をできるだけ忠実にお伝えするため、表現もそのまま掲載しております。

貴重なご意見をありがとうございました。

平成28年度議会報告会アンケート集計結果

・参加者

	八幡会場	白鳥会場	高鷲会場	和良会場	計
男性	28	14	14	21	77
女性	7	0	2	0	9
計	35	14	16	21	86

・アンケート回収

	八幡会場		白鳥会場		高鷲会場		和良会場		計	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
20代	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
30代	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
40代	1	3.2	0	0.0	4	26.7	1	7.7	6	8.3
50代	10	32.3	5	38.5	3	20.0	1	7.7	19	26.4
60代	11	35.5	6	46.2	5	33.3	8	61.5	30	41.7
70～	9	29.0	2	15.4	3	20.0	3	23.1	17	23.6
計	31	100	13	100	15	100	13	100	72	100

・この会をどこで知りましたか（重複回答）

	八幡会場		白鳥会場		高鷲会場		和良会場		計	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
チラシ	6	16.2	1	6.7	2	11.1	1	7.1	10	11.9
ポスター	1	2.7	1	6.7	0	0.0	0	0.0	2	2.4
議会だより	6	16.2	1	6.7	2	11.1	1	7.1	10	11.9
誘われて	2	5.4	1	6.7	2	11.1	0	0.0	5	6.0
CATV	2	5.4	0	0.0	2	11.1	1	7.1	5	6.0
案内文書	11	29.7	7	46.7	9	50.0	6	42.9	33	39.3
回覧	5	13.5	1	6.7	0	0.0	5	35.7	11	13.1
議会HP	0	0.0	2	13.3	0	0.0	0	0.0	2	2.4
その他	4	10.8	1	6.7	1	5.6	0	0.0	6	7.1
計	37	100	15	100	18	100	14	100	84	100

・この会の印象はいかがでしたか

	八幡会場		白鳥会場		高鷲会場		和良会場		計	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
良かった	15	48.4	1	7.74	4	26.7	2	15.4	22	30.6
まあまあ良かった	15	48.4	10	76.9	9	60.0	9	69.2	43	59.7
あまり良くなかった	0	0.0	1	7.7	0	0.0	0	0.0	1	1.4
良くなかった	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
無回答	1	3.2	1	7.7	2	13.3	2	15.4	6	8.3
計	31	100	13	100	15	100	13	100	72	100

・議会だよりを見ますか

	八幡会場		白鳥会場		高鷲会場		和良会場		計	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
毎回見る	21	67.7	7	53.8	9	60.0	6	46.2	43	59.7
たまに見る	5	16.1	6	46.2	4	26.7	6	46.2	21	29.2
見ない	4	12.9	0	0.0	1	6.7	1	7.7	6	8.3
無回答	1	3.2	0	0.0	1	6.7	0	0.0	2	2.8
計	31	100	13	100	15	100	13	100	72	100

・議会だよりを見ますか（年代別）

	毎回見る		たまに見る		見ない		無回答		計	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
20代	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
30代	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
40代	3	7.0	2	9.5	1	16.7	0	0.0	6	8.3
50代	13	30.2	4	19.0	2	33.3	0	0.0	19	26.4
60代	14	32.6	13	61.9	3	50.0	1	50.0	31	43.1
70代以上	13	30.2	2	9.5	0	0.0	1	50.0	16	22.2
計	43	100	21	100	6	100	2	100	72	100

・ケーブルテレビの一般質問を見ますか。

	八幡会場		白鳥会場		高鷲会場		和良会場		計	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
毎回見る	9	29.0	1	7.7	2	13.3	2	15.4	14	19.4
たまに見る	12	38.7	5	38.5	10	66.7	6	46.2	33	45.8
見ない	8	25.8	2	15.4	1	6.7	1	7.7	12	16.7
無回答	2	6.5	5	38.5	2	13.3	4	30.8	13	18.1
計	31	100	13	100	15	100	13	100	72	100

・ケーブルテレビの一般質問をを見ますか（年代別）

	毎回見る		たまに見る		見ない		無回答		計	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
20代	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
30代	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
40代	0	0.0	3	9.1	1	8.3	2	15.4	6	8.3
50代	5	35.7	9	27.3	5	41.7	1	7.7	20	27.8
60代	3	21.4	17	51.5	5	41.7	5	38.5	30	41.7
70代以上	6	42.9	4	12.1	1	8.3	5	38.5	16	22.2
計	14	100	33	100	12	100	13	100	72	100

アンケートご意見

（八幡会場）

番号	意 見	年代・性別
1	皆様がそれぞれの意見を持って参加されていることに感心しました。せつかくの機会にわずか数名の発言で終わるのは残念で、発言の前に「お一人何分程度」とか「多くの声をお聞きしたいので短めに」と指示を差し上げて下さい。議会の方々の誠実な返答にも敬服しました。	50歳代女性
2	主な論点を定め意見交換を行うと議論しやすいと思う。	50歳代男性
3	昼間にやってほしい。	60歳代男性
4	生の声がたくさん聞けた。議員さんたちのこの要望を活かすことが大切だと思います。道の修理、福祉の相談など良く聞いてもらえますか。住民の立場でしっかり対応していただきたい。（同じ道が何度も修理が必要となる。もっと親身な対応をお願いしたい。）	70歳代男性
5	7時から9時30分までの開催が良いと思います。	70歳代男性
6	年2回くらいやった方がよい。私の意見を議員様みんなに聞いてほしい。	60歳代男性
7	質疑、一般の方の意見を発表する時間が短いのでもう少しほしい。小地区にした議員と語る会を計画してほしい。（例えば八幡地区のみ等）	70歳代男性
8	役職者ばかりでなく幅広い年代の方々（若い方）に参加してもらえるような仕組みが必要です。自分で分野を選んで入りたかった。募集の時に項目を絞って意見のある方を集めてやってほしい。	60歳代男性
9	率直な意見吸収には良い機会と思う。	50歳代男性
10	始めの時間を早くしたらどうか。（7時）	70歳代男性
11	昼間、夜間に分けた時間帯での開催はどうでしょうか。	50歳代男性
12	この議員と語ろう会でお話できた事で、改善につながるようにきちんとまとめて提言してほしい。この会で話されたことは、市民の声と受け止めて一声一声を大切にしてほしいと思います。	50歳代女性
13	身近に議員に会えてよかった。	60歳代男性

(白鳥会場)

番号	意 見	年代・性別
1	各地域、各年代、男女が集って開催できると良いと思う。少人数でテーマを絞ってやった方が意見発表会にならず、議論が深まると思う。	70歳代男性
2	出席者が少ないので、何とか多くなるようPRを含め考えてもらいたい。	60歳代男性
3	新年度予算に反映するには良い時期。地域の行事と調整されるとよかった。	50歳代男性
4	目的がはっきりしないように思う。議員一人一人の普段の活動が見えるようにすることが大切ではないか。各種の団体や機関に任せてしまっはいけないのでは。議会として「郡上」をどういう地域にするのか。「郡上人」の具体的なイメージを発信し、共有することはできるか、などを考え動いてほしい。	60歳代男性

(高鷲会場)

番号	意 見	年代・性別
1	議員の皆さんには、熱心にいろいろ聞いていただきありがとうございました。	60歳代男性
2	10時ごろまでやってもいいと思います。時間が短いように思います。	60歳代男性
3	もう少しグループの話し合いの時間があると良い。質問に対する、その場で議員の考え方の答えもほしい。	60歳代男性
4	年2～3回行っても良いと思う。若い20～30代対象、女性ばかりの会、いろいろ形を変えてやってみては。	40歳代女性
5	時間的が少ないと思います。	60歳代男性
6	もっと気軽にみんなが来られる会にすれば良いのではと感じた。それぞれの世代の方たちと交流してほしい。もっといろいろな意見が聞けるかも。	40歳代女性
7	分科会方式は良かった。	70歳代男性
8	今の形で良いと思う。	50歳代男性
9	現状で良いと思う。	60歳代男性
10	意見交換の時間がもう少し長くあると良いと思います。	50歳代男性

(和良会場)

番号	意 見	年代・性別
1	9月中旬に。	60歳代男性
2	大変良かった。	60歳代男性
3	会の時間をもう少し長くした方が良い。意見がもっと出ると思う。	60歳代男性
4	少人数の参加ですが、住民の直接の意見が表明できるので、今後も続けてください。時間は現状で良いと思います。	50歳代男性
5	今回と同じで良い。	60歳代男性
6	小グループ意見交換方式が良かった。	70歳代男性
7	時間が少ない。せめて2時間程度を望みます。	70歳代男性
8	テーマにある新年度予算に繋げるなら、ヒアリングが始まる前が良い。	60歳代男性
9	意見の時間が少ない。日頃は市の活動に御苦労さまです。	60歳代男性